

大人と子供との間のコミュニケーションが絶対的に不足している事は否定的ではない。子供達に往々にする町の人たちを感じ、地味で大人たちとのふれあひの事いや、はじめての町、思ひやり、道徳が等生々々。また、それは、大々社会の防犯にも繋がっていくの、と主張する。当主供ったところ、我々などという社会、組織を作り上げなくてはならないが、三月の会ではメンバー全員、問題を提起する良い機会を。3月6日の例会も審を前にその熱意をを話してくれた。(完)